

5月18日(日)【第1会場】

9:00~10:30

パネルディスカッション 2

第1会場

多職種で支える高齢がん患者の cancer journey と SDM : バーチャルカンサーボード

座長：津端由佳里(岐阜大学 大学院医学系研究科 呼吸器内科学)

鈴木 美穂(慶應義塾大学 看護医療学部)

PD2-1 多職種で支える高齢がん患者の Cancer Journey と SDM : バーチャルカンサーボード

東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 鈴木 一史

PD2-2 医師の立場から支える

帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科 市川 靖子

PD2-3 看護師の立場から高齢がん患者を支援する

大阪暁明館病院 井関 千裕

PD2-4 薬剤師の立場から支える

福岡大学 薬学部 腫瘍・感染症薬学研究室 内山 将伸

PD2-5 高齢がん患者の cancer journey と生活を支えるリハビリテーション

神戸大学医学部附属病院 牧浦 大祐

PD2-6 高齢者のがん治療を支える 相談支援 ～生活課題に着目して～

北里大学病院 市川 賀一

10:45~11:45

会長企画 2

[S] [P] 第1会場

座長：佐伯 俊昭(埼玉医科大学国際医療センター)

PS2 ハワイおよび太平洋諸島におけるがん医療の課題と展望

University of Hawai'i Cancer Center, USA 上野 直人

11:45~12:15

会長企画 3

[S] [P] 第1会場

高額療養費制度の見直しをめぐる議論

座長：青儀健二郎(国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究推進部)

桜井なおみ(一般社団法人CSRプロジェクト)

パネリスト：天野 慎介(一般社団法人全国がん患者団体連合会)

山本 信之(和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

PS3-1 高額療養費制度見直しに対するがん領域の学術団体の声明とその意義

一患者・当事者の声を反映した持続可能な社会保障制度を目指して

帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高

PS3-2 高額療養費限度額引き上げに関する要望活動のご報告

認定NPO法人希望の会 轟 浩美

12:35～13:35

ランチョンセミナー 6

第1会場

共催：中外製薬株式会社

座長：高山 浩一（京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学）

LS6 がん治療におけるチーム医療の未来を考える ～進化し続ける免疫療法の時代に向けて～

ハワイ大学がんセンター 上野 直人

13:50～14:50

パネルディスカッション 3

第1会場

がん患者における呼吸器症状への対処法

座長：奥田 有香（和歌山県立医科大学）

高瀬 衣里（和歌山県立医科大学附属病院 呼吸器内科・腫瘍内科）

PD3-1 薬物療法で関わる呼吸器症状

聖隷三方原病院 森 雅紀

PD3-2 心身医学・精神腫瘍学で関わる呼吸器症状

NHO近畿中央呼吸器センター 心療内科 松田 能宣

PD3-3 がん患者における呼吸管理

和歌山県立医科大学附属病院 呼吸器内科・腫瘍内科 高瀬 衣里

PD3-4 チームで関わる呼吸器症状

東北大学 大学院医学系研究科 緩和医療学分野 井上 彰

15:00～16:00

パネルディスカッション 4

S P 第1会場

遠隔地からの患者に支持療法を届けるために～プライマリケア医との協同

座長：下村 昭彦（国立国際医療研究センター病院）

大友 陽子（がん研究会有明病院）

PD4-1 遠隔地から受診する患者におけるがん診療の現状について ～北海道を例に

勤医協中央病院 呼吸器内科・総合内科 剣持 喜之

PD4-2 プライマリ・ケアとがん診療の橋渡しーがん患者を地域で支えるためにー

水海道さくら病院 総合診療科 西 明博

PD4-3 地域のプライマリ・ケア医との連携について：腫瘍内科医の立場から

亀田総合病院 腫瘍内科 宮地 康僚

5月18日(日)【第2会場】

9:00~10:30

シンポジウム 11

第2会場

がんサポーターティブケア領域で臨床試験を動かすには？

座長：松岡 弘道 (国立がん研究センター中央病院)

石黒 洋 (埼玉医科大学国際医療センター)

SY11-1 臨床試験推進に向けた研究グループ J-SUPPORT と SaQRA の挑戦と展望

国立がん研究センター 藤森麻衣子

SY11-2 緩和治療・ケアに関する臨床研究を動かすには？

がん研究会有明病院 緩和治療科 松本 禎久

SY11-3 支持療法における多科・多職種・多施設共同臨床試験の運営について ～ J-FORCE STUDY の経験から～

浜松医科大学 産婦人科 安部 正和

SY11-4 がん支持療法分野で臨床試験を動かすには？

静岡県立静岡がんセンター 消化器内科(頭頸部) 横田 知哉

10:40~11:40

特別企画

第2会場

Topics of MASCC2024

座長：内藤 立暁 (静岡県立静岡がんセンター)

月山 淑 (和歌山県立医科大学 麻酔科学講座/附属病院 緩和ケアセンター)

SS-1 胸部悪性腫瘍患者におけるカルボプラチンの悪心嘔吐に対するミルタザピン併用療法の検討

岐阜大学医学部附属病院 呼吸器内科 / 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 /

秋田厚生医療センター 呼吸器内科 / 群馬県立がんセンター 薬剤部 北村 悠

SS-2 オピオイド誘発性悪心嘔吐に対するオランザピンによる予防的制吐療法の有効性および安全性に関する探索的臨床試験 (JORTC-PAL20)

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 /

順天堂大学 大学院医学研究科 緩和医療学 里見絵理子

SS-3 化学療法誘発性末梢神経障害に対する在宅を基盤とした運動療法：実行可能性研究

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 宮田知恵子

SS-4 緩和ケア病棟入院患者の予後予測における経口摂取と身体症状、性差の関連

東京大学医科学研究所附属病院 先端緩和医療科 /

日本赤十字社医療センター 緩和ケア科 伊藤 哲也

SS-5 婦人科がん薬物治療における患者の意思決定と薬剤師、看護師の関わり

国立がん研究センター中央病院 薬剤部 橋本 浩伸

SS-6 緩和ケア病棟入院後の進行がん患者における食事・トイレ動作・歩行の無障害生存期間 (Disability-Free Survival) の検討

鶴巻温泉病院 リハビリテーション部 /

慶應義塾大学 大学院医学研究科 医学研究系専攻 博士課程 添田 遼

SS-7 がん治療中の患者への支持療法の質指標に関する系統的文献調査

聖路加国際大学 大学院看護学研究科 奥山 絢子

11:40～12:16

優秀演題セッション 1

第2会場

優秀演題セッション1

座長：月山 淑 (和歌山県立医科大学附属病院 腫瘍センター 緩和ケアセンター)
郡司 匡弘 (東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科)

BA1-1

優秀演題賞
一般部門

甲状腺自己抗体の有無による、免疫関連甲状腺機能低下症の検討：多施設共同後方視的検討

和歌山県立医科大学 医学部 内科学第三講座 村上恵理子

BA1-2

優秀演題賞
一般部門

中高年独居がん患者が経験する社会的問題：非独居者との比較による混合研究法アプローチ

金沢医科大学 医学部 公衆衛生学 / 石川県がん安心生活サポートハウス 久村 和穂

BA1-3

優秀演題賞
一般部門

術後補助化学療法におけるカペシタビン誘発性手足症候群に対するヒドロコルチゾン酪酸エステル0.1%外用剤の予防効果に関する第II相試験

東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 飯村 洋平

12:35～13:35

ランチョンセミナー 7

第2会場

共催：Johnson & Johnson メディカルアフエアーズ本部

EGFR陽性非小細胞肺癌の最新治療を支える支持療法の実践

座長：山本 信之 (和歌山県立医科大学附属病院 呼吸器内科・腫瘍内科)

LS7

進化するEGFR肺がん治療、その一歩先へー治療とケアの最新トピック

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 西野 和美

13:50～16:00

優秀演題セッション 2

第2会場

優秀演題セッション2

座長：矢野 真吾 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)
宮田知恵子 (国立がん研究センター東病院)

BA2-1

優秀演題賞
患者・市民部門

肺がん患者における診断時からの緩和ケアの認識と実践の課題：PPIの予備的調査として

NPO法人肺がん患者の会ワンステップ 花田 満美

BA2-2

優秀演題賞
若手・学生部門

がん薬物療法により誘発される口腔粘膜炎の治療のための半夏瀉心湯うがい液の作製法：成分分析を中心に

北里大学 薬学部 池田 華怜

BA2-3

優秀演題賞
一般部門がん関連脳卒中のリハビリテーション治療に関する実態調査
～ Stroke Oncology WG アンケート調査より ～

慶應義塾大学病院 リハビリテーション科 小島 一宏

BA2-4

優秀演題賞
一般部門

がん患者を対象としたワクチン接種に関する2年間のアンケート調査

国立がん研究センター東病院 感染制御室 橋本 麻子

BA2-5

優秀演題賞
一般部門

AIで骨転移を早期に発見し、骨転移患者の全人的苦痛を予防する

東京科学大学病院 がん先端治療部・緩和ケア科 / 東京科学大学病院 整形外科 佐藤 信吾

BA2-6

最優秀演題賞
若手・学生部門

薬物療法後に集中治療室に予定外入室した患者の離床状況と転帰

国立がん研究センター中央病院 リハビリテーション室 阿部 里沙

BA2-7最優秀演題賞
シルバー
一般部門**アロマトラーゼ阻害薬誘発性筋骨格系症状に対する疼痛教育と患者主導の目標設定を含む複合的介入：feasibility and pilot study**

医療法人乳腺ケア泉州クリニック リハビリテーション科 /

県立広島大学 大学院総合学術研究科 保健福祉学専攻 萬福 允博

BA2-8最優秀演題賞
ゴールド
一般部門**思春期・若年成人がん患者の QOL 尺度を開発する国際共同第3相試験**

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 /

順天堂大学 大学院医学研究科 呼吸器内科学講座 松原 奈穂

BA2-9最優秀演題賞
ゴールド
一般部門**オランザピン併用4剤制吐療法のカルボプラチンを含む化学療法に対する効果の実態や安全性の評価**

浜松医科大学 第二内科 / 藤枝市立総合病院 呼吸器内科 田中 和樹

BA2-10最優秀演題賞
プラチナ
一般部門**切除不能III期非小細胞肺癌患者におけるデュルバルマブ投与後の間質性肺疾患発症予測モデルの開発：iDETECT 試験**

神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科 池田 慧

5月18日(日)【第3会場】

9:00~10:30

ワークショップ 5

S 第3会場

最先端がん治療セミナー in JASCC2025 多職種で Beyond evidence な支持療法の話进行しよう

- 座長：東 光久(奈良県総合医療センター)
 今村 知世(昭和大学 先端がん治療研究所)
 ファシリテーター：剣持 喜之(勤医協中央病院 呼吸器内科・総合内科)
 コメンテーター：山本 信之(和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)
 朴 成和(東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科)
 上野 直人(University of Hawai'i Cancer Center, USA)

- WS5-1 最先端がん治療セミナーとは～ Beyond evidence を多職種で共有し創造する～
 奈良県総合医療センター 東 光久
- WS5-2 制吐療法におけるエビデンスと最近のトピックス
 昭和大学 先端がん治療研究所 今村 知世
- WS5-3 Oncodermatology におけるスキンケアに関連した Beyond evidence
 聖マリアンナ医科大学病院 緩和ケアセンター 中村 千里

10:40~12:10

ワークショップ 6

R 第3会場

実践！デジタル技術を活用したアカデミック・ディテリングによる最適な支持療法

- 座長：尾関 理恵(順天堂大学 薬学部)
 西森 久和(広島市立広島市民病院 血液内科)
 コメンテーター：関根 郁夫(筑波大学 医学医療系 臨床腫瘍学)
 小茂田昌代(千葉西総合病院 薬剤部)
 斎藤 顕宜(東京理科大学 薬学部 薬理学研究室)
 清水 忠(兵庫医科大学 薬学部)
 宮嶋 篤志(明治薬科大学 薬剤学研究室)
 田中 怜(湘南医療大学 薬学部)
 今井 芳枝(徳島大学 大学院医歯薬学研究部)
 小澤 雄一(浜松医療センター 腫瘍内科/呼吸器内科)
 吉田 功(国立病院機構 四国がんセンター 血液腫瘍内科)

- WS6-1 基礎薬学も活かしたアカデミック・ディテリング
 明治薬科大学 薬剤学研究室 宮嶋 篤志
- WS6-2 支持療法に対する生成 AI：なに使う？ どう使う？
 JA北海道厚生連 網走厚生病院 薬剤科 佐藤 弘康
- WS6-3 症例提示：皮膚障害の診療に困っていませんか？ 全て AI が解決します！
 聖隷浜松病院 支持医療科 平川 聡史

12:35～13:35

ランチオンセミナー 8

第3会場

共催：ファイザー株式会社

座長：渡邊 清高（帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科）

LS8 高齢がん患者の意思決定支援 ～高齢者の“声”を聴く～

昭和医科大学病院 看護部 / 昭和医科大学 保健医療学部 看護学科 本間 織重

13:50～15:20

ワークショップ 7

第3会場

あなたの街でサバイバーシップ研修をやってみよう

～ e-learning ベースの地方研修立案・実施の実際

座長：青儀健二郎（国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究推進部）

佐々木治一郎（北里大学 医学部 新世紀医療開発センター

横断的医療領域開発部門 臨床腫瘍学）

コメンテーター：渡邊 清高（帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科）

WS7-1 「日本の医療者に向けたがんサバイバーシップ教育プログラムの開発」研究のもたらしたもの

国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究推進部 /

日本がんサポーターティブケア学会 サバイバーシップ部会 青儀健二郎

WS7-2 教材をつくるということ ～ Instructional Design の知見から

産業医科大学 産業医実務研修センター /

日本がんサポーターティブケア学会 サバイバーシップ部会 柴田 喜幸

WS7-3 多職種医療者はがんサバイバーシップの何を学びたいか

～オンラインアンケートと Focus Group Discussion による学習ニーズ調査

NPO 法人日本がんサバイバーシップネットワーク / 岩手医科大学 医学部 /

東京慈恵会医科大学 医学部 / 日本がんサポーターティブケア学会 サバイバーシップ部会 高橋 都

WS7-4 がんサバイバーシップ e-learning 教材開発と教育コンテンツの紹介

金沢医科大学 医学部 公衆衛生学 / 石川県がん安心生活サポートハウス /

日本がんサポーターティブケア学会 サバイバーシップ部会 久村 和穂

WS7-5 明日からできることが見つかる「がんサバイバーシップ実践セミナー」の実際

大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻 /

日本がんサポーターティブケア学会 サバイバーシップ部会 山本 瀬奈

5月18日(日)【第4会場】

9:00～10:00

ハンズオンセッション 2

R 第4会場

口腔粘膜炎に漢方

座長：上園 保仁(東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座)
宮野加奈子(順天堂大学 薬学部 薬物治療学)

HS2-1 漢方における口腔粘膜炎の支持医療の歴史

静岡県立静岡がんセンター 内藤 立暁

HS2-2 医療用漢方製剤のエビデンスと服用法の工夫

福井県済生会病院 内科 元雄 良治

HS2-3 がん治療における口腔粘膜炎の概要と基本的対応

国立がん研究センター中央病院 歯科 上野 尚雄

HS2-4 口腔粘膜炎に対する漢方治療

埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 近藤 奈美

11:00～12:00

パネルディスカッション 5

第4会場

日本におけるオンライン診療を通じた支持療法の提供の可能性

座長：倉持 英和(NTT東日本関東病院 腫瘍内科)

PD5 オンライン診療を活用したがん支持療法の現状と課題

公平病院 公平 誠

12:35～13:35

ランチョンセミナー 9

第4会場

共催：大鵬薬品工業株式会社

座長：青儀健二郎(NHO四国がんセンター乳腺外科)

LS9 新時代の乳がん薬物療法 ～最適な制吐療法とは？～

愛知県がんセンター 薬剤部 橋本 直弥

がん支持医療専門認定制度準拠研修会：多職種で挑む手足症候群対策ワークショップ

座長：平川 聡史（聖隷浜松病院 支持医療科）

橋本 浩伸（国立がん研究センター中央病院）

ファシリテーター：岡本 禎晃（敦賀市立看護大学 看護学部）

松尾 宏一（福岡大学 薬学部）

松井 優子（公立小松大学 保健医療学部）

長谷川友美（奈良県総合医療センター 緩和ケアチーム）

柿原奈保子（新潟大学 大学院保健学研究科 看護学分野）

鈴木 里佳（聖隷浜松病院 栄養課）

中村 千里（聖マリアンナ医科大学 緩和ケアセンター）

飯村 洋平（東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部）

上野 順也（国立がん研究センター東病院 リハビリテーション科）

渡邊 清高（帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科）

WS8-1	症例提示	聖隷浜松病院 支持医療科	平川 聡史
WS8-2	患者として経験した手足症候群、その経験から医療者ができること	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 栄養課	鈴木 里佳
WS8-3	看護師の視点から考えるアプローチ	聖マリアンナ医科大学病院 緩和ケアセンター	中村 千里
WS8-4	薬剤師のアプローチ	東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部	飯村 洋平
WS8-5	手足症候群対策とリハビリテーション治療	国立がん研究センター東病院 リハビリテーション科	上野 順也

5月18日(日)【第5会場】

9:00~9:30

Year in Review 7

☐ 第5会場

神経障害部会

座長：吉田陽一郎(福岡大学病院)

YIR7 Year in Review 神経障害部会

がん研究会有明病院 先端医療開発科 古川 孝広

9:30~10:00

Year in Review 8

☐ 第5会場

妊孕性部会

座長：片岡 明美(がん研究会有明病院 乳腺センター)

コメンテーター：長阪 一憲(帝京大学 医学部 産婦人科学講座)

YIR8 妊孕性部会 Year in Review ーがん・生殖医療の現状と課題ー

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 高井 泰

10:00~10:30

Year in Review 9

☐ 第5会場

粘膜炎部会

座長：中村 路夫(市立札幌病院 消化器内科)

YIR9 化学療法での口内炎に対する成分栄養剤の可能性

岐阜大学 医学部 消化器外科・小児外科 田中 善宏

10:45~11:15

Year in Review 10

☐ 第5会場

漢方部会

座長：元雄 良治(福井県済生会病院 内科)

YIR10 Year in Review (漢方部会)

湘南鎌倉総合病院 外科 伊藤 慎吾

11:15~11:45

Year in Review 11

☐ 第5会場

Oncology emergency 部会

座長：薬師神公和(神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科)

YIR11 サイトカイン放出症候群および免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群

兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学 吉原 哲

11:45～12:15

Year in Review 12

☐ 第5会場

痛み部会

座長：蓮尾 英明 (関西医科大学 心療内科学講座)

YIR12 **がん関連の痛みに関する最近の話題 — Year in Review**

がん研究会有明病院 緩和治療科 松本 禎久

12:35～13:35

ランチョンセミナー 10

第5会場

共催：株式会社ツムラ

座長：元雄 良治 (福井県済生会病院内科・集学的がん診療センター／金沢医科大学)

LS10 **人參養榮湯を活かす — 「漢方活用ガイド」を読もう**

湘南鎌倉総合病院 外科 伊藤 慎吾

13:50～14:20

Year in Review 13

☐ 第5会場

Immuno-Oncology ワーキンググループ

座長：東 光久 (奈良県総合医療センター)

YIR13 **免疫関連有害事象対策の最新臨床研究情報とコンセンサスレポートについて**

新潟県立がんセンター新潟病院 三浦 理

14:30～15:30

教育講演 9

☐ 第5会場

全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識

座長：東 光久 (奈良県総合医療センター)

EL9-1 **全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識 ～放射線診断医の立場から～**

東京医科大学 放射線医学分野 吉村 真奈

EL9-2 **がん患者が痛みを訴えたら骨転移を疑え、そして骨転移痛は集学的治療と心得よ**

広島市立広島市民病院 余宮きのみ

EL9-3 **全職種が知っておきたい骨転移診療・ケアの基礎知識**

穂波の郷クリニック リハビリ研究科 安部 能成

EL9-4 **痛みを有する骨転移患者の生活支援**

順天堂大学 医療看護学部 高山 京子

5月18日(日)【第6会場】

9:00～10:30

パネルディスカッション 6

S P 第6会場

がん支持医療研究における患者・市民参画を広げるために

座長：渡邊 清高(帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科)

桜井なおみ(一般社団法人CSRプロジェクト)

- PD6-1 **がん研究の患者・市民参画：学びを結ぶ体系的カリキュラム開発**
帝京大学 医学部 緩和医療学講座 有賀 悦子
- PD6-2 **がん支持医療領域における患者・市民参画：J-SUPPORTの取り組み**
国立がん研究センター東病院 放射線治療科 全田 貞幹
- PD6-3 **がんリハビリテーション領域における患者・市民参画の実践と展望**
慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室 辻 哲也
- PD6-4 **がん研究において患者・市民参画を広げるために ～患者の立場から**
一般社団法人全国がん患者団体連合会 天野 慎介

10:45～12:15

シンポジウム 12

P 第6会場

これからの患者力の話をしよう ～ Patient Empowerment とは～

座長：東 光久(奈良県総合医療センター)

守田 亮(秋田厚生医療センター)

- SY12-1 **患者さんが患者力をつけるために医師ができること**
国立国際医療研究センター病院 がん総合内科 下村 昭彦
- SY12-2 **患者力啓発のために看護師に求められる役割**
奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 緩和ケア支援室 長谷川友美
- SY12-3 **患者力啓発のためにリハビリテーションセラピストに求められる役割**
名古屋大学 大学院医学系研究科 総合保健学専攻 立松 典篤
- SY12-4 **対話で拓く Patient Empowerment：薬剤師による3つのスキルと実践**
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 薬剤部 渡邊 裕之
- SY12-5 **私たち Patients Empowerment Program (PEP) が目指すもの**
秋田厚生医療センター 呼吸器内科 守田 亮

12:35～13:35

ランチョンセミナー 11

第6会場

共催：MSD株式会社

座長：津端由佳里(岐阜大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学分野)

- LS11 **免疫療法新時代の免疫関連有害事象管理 ～多職種チームで立ち向かう～**
新潟県立がんセンター新潟病院 内科 三浦 理

それぞれの立場から考えるアピアランスケア

座長：柳 朝子 (国立がん研究センター中央病院)
西野 和美 (大阪国際がんセンター 呼吸器内科)

実際アピアランスケアってどうなの?!～悩みごとを共有しよう～

コメンテーター：藤間 勝子 (国立がん研究センター中央病院アピアランス支援センター)
宇田川涼子 (国立がん研究センター中央病院)

- SY13-1 **がん薬物療法によって起こる皮膚障害に対するマネジメントとアピアランスケア
－ Oncodermatology 部会の皮膚科医の立場から－**
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 山崎 直也
- SY13-2 **サバイバーの視点から見たアピアランスケアの必要性和現状の課題**
NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ 長谷川一男
- SY13-3 **地方の総合病院で取り組むアピアランスケア**
北見赤十字病院 渡 明美
- SY13-4 **がん相談支援で関わるアピアランス相談、ソーシャルワーカーの立場からできること**
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 患者・家族総合支援センター 福島 美幸

5月18日(日)【E-Poster会場1】

9:00~10:05

E-Poster 19

E-Poster 会場1

骨転移と骨の健康

座長：戸田 雄(佐賀大学 整形外科)

高木 辰哉(順天堂大学 緩和医療学研究室・整形外科・リハビリテーション科)

EP19-1 e-learningシステムを用いた骨転移診療の均霑化の試み
(BMCB team Sessaの活動報告)

秋田大学 大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座 柴田 浩行

EP19-2 当院の骨転移診療チームにおける薬剤師の役割
～がん診療連携拠点病院単一施設における介入事例の後方視的調査～

NTT東日本関東病院 薬剤部 兼平 暖

EP19-3 転移性骨腫瘍患者における骨修飾薬投与とMRONJ発症リスクの関連性：生存期間と投与回数
の影響

宮城県立がんセンター 歯科 白淵 公敏

EP19-4 骨転移に対するデノスマブ使用例と非定型大腿骨骨折の病態—単一施設研究—

国立病院機構 東京医療センター 整形外科 森岡 秀夫

EP19-5 骨転移カンサーボードと骨転移患者に対するリハビリテーションに関する文献調査

穂波の郷クリニック リハビリテーション科 安部 能成

EP19-6 多職種による骨転移カンファレンス実践セミナーの効果と課題

奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 長谷川友美

EP19-7 がん患者の骨粗鬆症診療と運動器検診の重要性

埼玉県立がんセンター リハビリテーション科 / 埼玉県立がんセンター 整形外科 小柳 広高

EP19-8 転移性骨腫瘍に対する骨修飾薬の変遷から見えること

佐賀大学 医学部 整形外科 戸田 雄

EP19-9 がん患者さんの高齢化と骨吸収抑制薬

いとう歯科医院 伊藤 恵

10:20~11:10

E-Poster 20

E-Poster 会場1

irAE

座長：梶浦 新也(富山大学附属病院 腫瘍内科・緩和ケア内科)

長崎 礼子(がん研究会有明病院 看護部)

EP20-1 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎に対するアバタセプトの有効性に関する検討

国立がん研究センター東病院 循環器科 今岡 拓郎

EP20-2 免疫チェックポイント阻害薬治療後にトロポニン値が上昇した患者の臨床転帰についての調査

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 薬剤部 渋谷 悠真

EP20-3 血液悪性疾患に対する二重特異性抗体のCRSマネジメント

奈良県総合医療センター 小林 真也

- EP20-4 「免疫チェックポイント阻害薬による肝障害の診断指針」の遵守率に関する検討
倉敷中央病院 消化器内科 / 京都大学 大学院医学研究科 消化器内科学 上野 真行
- EP20-5 乳癌術前ペムブロリズマブ併用療法のirAE発現時期について
相良病院 腫瘍内科 味八木寿子
- EP20-6 当院の周術期乳癌診療における免疫関連有害事象の発現状況
北九州市立医療センター 外来化学療法センター・腫瘍内科 佐藤 栄一
- EP20-7 免疫チェックポイント阻害薬による膵障害の頻度と臨床経過
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 上西 陽介

11:25～12:10

E-Poster 21

E-Poster 会場1

その他1

 座長：近藤 奈美 (埼玉医科大学国際医療センター)
山崎 圭一 (ベルランド総合病院 緩和ケア科)

- EP21-1 エストロゲンレセプター陽性乳癌の術後内分泌療法中断症例における妊娠転帰と再発について
がん研究会有明病院 乳腺センター 伊藤由季絵
- EP21-2 COVID-19禍における面会制限下で終末期患者にVirtual Reality (VR) を用いた緩和ケアプログラムを提供した看護師の体験
公立大学法人和歌山県立医科大学 大学院保健看護学研究科 /
公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院 看護部 三栖阿紀子
- EP21-3 どれだけキャリアを積んでも悩む局所進行直腸癌の治療選択
～根治性は？人工肛門を回避できるのか？術後の排便障害は？～
聖路加国際病院 愛洲 尚哉
- EP21-4 がん患者に対する静注鉄剤投与の適応についての検討
富山大学附属病院 腫瘍内科・緩和ケア内科 / 富山大学附属病院 薬剤部 /
富山大学附属病院 第三内科 / 富山大学附属病院 栄養部 梶浦 新也
- EP21-5 進行肺癌患者における緩和的介入の生存期間への影響：第6次肺癌登録事業のデータから
順天堂大学 医学部 呼吸器内科 宿谷 威仁
- EP21-6 がん薬物療法におけるがんサポーターティブケアとしての漢方薬の有効性と安全性：システムティックレビュープロトコル
日本薬科大学 薬科学部 / 医療経済研究機構 研究部 佐々木裕伊

5月18日(日)【E-Poster会場2】

9:00~10:05

E-Poster 22

E-Poster 会場2

Oncodermatology

座長：平川 聡史(聖隷浜松病院 支持医療科)

八岡和歌子(国立がん研究センター中央病院 歯科)

EP22-1 がん治療における遮光の意義

和歌山県立医科大学 医学部 皮膚科 山本 有紀

EP22-2 MET阻害薬による浮腫に対するSGLT2阻害薬
Sodium-glucose cotransporter 2 inhibitors for MET inhibitor-induced edema

静岡県立静岡がんセンター 腫瘍循環器科 /

国立がん研究センター中央病院 総合内科(循環器内科) 親川 拓也

EP22-3 周術期乳がん化学療法施行患者におけるアンスラサイクリン+シクロホスファミド療法およびドセタキセル単独療法誘発性口腔粘膜炎の関連性の検討

北海道大学病院 薬剤部 坂本 達彦

EP22-4 EGFR阻害薬による爪囲炎に対するテーピングのレビュー

国立がん研究センター中央病院 看護部 柳 朝子

EP22-5 帯状疱疹治療薬アカデミック・ディテリング資材の開発：固形がん患者の頭頸部に発症した場合、どの薬剤を選択すべきか？

聖隷浜松病院 支持医療科 平川 聡史

EP22-6 タキサン系とフッ化ピリミジン系の爪障害

東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科 成人看護学領域 望月 留加

EP22-7 患者・患者家族を対象とした「がん化学療法中における口腔粘膜炎について」のアンケート調査

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 歯科 浅野 千絵

EP22-8 外用のJAK阻害剤の併用により皮膚GVHDをコントロールできた一例

国立国際医療研究センター病院 薬剤部 土屋亜祐美

EP22-9 カペシタビンによる手足症候群の発症・増悪の予防を目的に漢方外用薬「紫雲膏」を併用した10症例の検討

淀川キリスト教病院 腫瘍内科 吉田 也恵

10:20~11:25

E-Poster 23

E-Poster 会場2

PRO

座長：高山 智子(公立大学法人 静岡社会健康医学大学院大学)

堀江 良樹(聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学)

EP23-1 がん日常診療におけるPHRアプリを活用した化学療法有害事象モニタリングの実際

社会医療法人博愛会 相良病院 腫瘍内科 太良 哲彦

EP23-2 ePROと電子カルテ連携によるがん症状モニタリングの有用性と課題(RegiPRO研究：医療スタッフに対する利用後アンケート結果)

聖マリアンナ医科大学 堀江 良樹

- EP23-3 婦人科がん治療終了後のQOL推移と介入の必要性
京都大学 大学院医学研究科 婦人科学産科学 東山 希実
- EP23-4 電子的患者報告アウトカム (ePRO) を用いた抗がん剤有害事象・症状モニタリングの取り組みと有用性の検討
浜松医療センター 薬剤科 八木 貴彦
- EP23-5 1症例からでも始めてみよう！～がん領域における電子デバイスを用いた患者報告アウトカム (ePRO) を利用した患者情報収集と副作用発現早期からの患者サポート～
磐田市立総合病院 薬剤部 後藤 敏也
- EP23-6 当院におけるePRO利用状況と患者の臨床背景に関する後方視的調査
聖マリアンナ医科大学 医学部 竹内 愛莉
- EP23-7 eDIARY記録データを活用したホスネツピタントのAC/EC療法における遅発期後期の有効性評価
医療法人徳洲会 千葉西総合病院 薬剤部 香取 哲哉
- EP23-8 がん日常診療におけるPHRアプリによる症状管理とモニタリングのためのレジストリー研究: Trial in Progress
Meaningful Outcome Consulting株式会社 宮路 天平
- EP23-9 ePROを用いた婦人科がんサバイバーの化学療法後の遷延性末梢神経障害に関する調査とQOL評価への取り組み
埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 新谷 大輔

11:35～12:10

E-Poster 24

E-Poster 会場2

その他2

座長：山本 有紀 (和歌山県立医科大学 皮膚科)
華井 明子 (千葉大学 大学院情報・データサイエンス学部)

- EP24-1 乳癌治療のS-1による涙道障害に対して、涙管チューブを挿入した3例
静岡県立静岡がんセンター 眼科 柏木 広哉
- EP24-2 セルペルカチニブによる過敏症が疑われた2症例への対応
JA尾道総合病院 呼吸器内科 濱井 宏介
- EP24-3 当院の通院治療センターにおける血管外漏出予防に関する実態調査
東京都立墨東病院 小野寺恵子
- EP24-4 イベントを起こす可能性が高い集団があらかじめわかっている場合の臨床試験の対象集団の選択方法の提案
静岡県立静岡がんセンター 統計解析室 盛 啓太
- EP24-5 当院で治療された頭頸部がん化学放射線療法患者の就労の現状
埼玉医科大学国際医療センター 頭頸部腫瘍科・耳鼻咽喉科 山崎 知子

5月18日(日)【E-Poster会場3】

9:00～10:00

E-Poster 25

E-Poster 会場3

サバイバーシップ

座長：久村 和穂(金沢医科大学 医学部 公衆衛生学/石川県がん安心生活サポートハウス)
山本 瀬奈(大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻)

- EP25-1 **社会保険労務士ががんサバイバーの治療と仕事の両立支援において医療従事者に求める情報提供のあり方 ―がんサバイバーの治療と仕事の両立支援経験の対応分析による比較―**
和歌山県立医科大学 大学院保健看護学研究科 / 医療法人曙会 和歌浦中央病院 杉谷 園
- EP25-2 **がんサバイバーのための心血管フォローアップ手帳**
兵庫県立がんセンター 腫瘍循環器科 / 兵庫県立がんセンター 医療安全管理部 野中 顕子
- EP25-3 **男性がん患者が集い交流する場づくり
～工房「くすの木」の試み～**
東京慈恵会医科大学附属病院 港区立がん在宅緩和ケア支援センター ういケアみなと 小川 美咲
- EP25-4 **院内がんサバイバーシップ支援委員会の設立と展望**
NHO 四国がんセンター / 同 がんサバイバーシップ支援委員会 /
日本がんサポーターズケア学会 サバイバーシップ部会 青儀健二郎
- EP25-5 **がん患者における仕事と治療の両立支援：療養・就労両立支援指導料算定と雇用形態との関連**
浜松医療センター 腫瘍内科 / 浜松医療センター 呼吸器内科 小澤 雄一
- EP25-6 **「ナラティブで紡ぐ」がんピアサポートサロン**
NPO 法人ハローライフ 細野 健
- EP25-7 **看護師&認定がんナビゲーターが、ピンクリボン運動での啓発活動とがん相談を行う意義**
岐阜県立多治見病院 放射線部 / ぎふ cancer station 馬場 雅子
- EP25-8 **SanRISE Study：がん患者が復職後に受けている職場からの配慮の変化**
産業医科大学 医学部 両立支援科学 永田 昌子

10:20～11:25

E-Poster 26

E-Poster 会場3

CINV / FN

座長：村上 通康(松山赤十字病院 薬剤師)
冲中 敬二(国立がん研究センター東病院)

- EP26-1 **演題取り下げ**
- EP26-2 **ゾルベツキシマブ投与中の悪心への対応**
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 山内 玲奈
- EP26-3 **間質性肺疾患合併の胸部悪性腫瘍に対する化学療法における G-CSF 製剤の使用がもたらす肺臓炎の発症リスク評価**
順天堂大学 大学院医学研究科 呼吸器内科学講座 小松亜里紗
- EP26-4 **外来化学療法におけるペグフィルグラスチムボディーポッドの有用性の検討**
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 臨床研修医 山本 茉奈

- EP26-5 免疫チェックポイント阻害薬+プラチナ製剤併用化学療法を投与された小細胞肺癌患者におけるペグフィルグラスチムの1次予防投与の臨床的意義の検討
順天堂大学医学部附属順天堂医院 呼吸器内科 大荷 俊彦
- EP26-6 骨髄抑制期に発症した敗血症に対しエンドトキシン吸着療法を実施した小児例の解析
日本大学 医学部 小児科学系小児科学分野 金澤 剛二
- EP26-7 大腸癌 mFOLFOXIRI 療法における発熱性好中球減少症の一次予防
中通総合病院 消化器外科 進藤 吉明
- EP26-8 上気道PCR陰性、気管支肺胞洗浄液で診断に至った非血縁者間同種骨髄移植後患者のCOVID-19肺炎
自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 三崎柚季子
- EP26-9 A病院におけるペグフィルグラスチム(ジーラスタ[®]ボディーポッド)導入にむけての取り組みと今後の課題
掛川市袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 岡田みどり